

Excel ファイルでサイト構築

Spread Site(スプレッドサイト:仮)は、Excel ファイルを編集して、そのファイルをお使いのブラウザから直接アップロードするだけで、 簡単に Web サイトを構築する事ができるシステムです。

ページの追加・削除や順番の入れ替え、画像や表組の差し込み等も、HTML の知識を必要とせず、Excel ファイル を編集するだけで可能になります。

必要なスキルは、タイピングだけ

文章を Excel 上に打ち込む事さえできれば、HTML の知識がな くても Web サイトを編集する事ができます。 Excel のセルをコピーしたり挿入したりできれば、Web サイト の構造を変える事も可能になります。 また、サイトの管理を Excel とブラウザだけで行うため、他に 特別なソフトウェアは一切必要ありません。

バックアップを自動保存

過去に更新したデータは、サーバに自動でバックアップを取り ます。何かあった場合も、すぐにデータの復帰が可能です。 また、いきなり公開中のサイトを更新するのではなく、最初に 非公開のテストサーバから更新する仕組みであるため、更新後 の入念な動作確認を、公開中サイトに影響を及ぼす事なく行う 事ができます。

特許出願中	2015	年6月2	2日	
出願番号	特願20	15-1	251	78号

スマートフォン版サイトも同時運営

Spread Site では、通常の PC 版とスマートフォン版、両方の Web サイトで同じ Excel ファイルを使用します。つまり、1 つ の Excel ファイルを編集するだけで、両方のサイトが同時に更 新できます。

データはすべて Excel に

最新ニュースや株価の動き、商品のカテゴリーや価格から全国 に展開する店舗の情報まで、サイトに表示するために必要なデー タは、全て Excel で管理することができます。

Excel で管理したデータは、Excel のファイルをそのままブラウザ からアップロードするだけで、サイト上で使用する事ができます。 表組表示、折れ線グラフの作成、データ内で絞り込み検索等、アッ プロードされたデータは様々な使い方が可能です。

また、既に何かしらのデータを Excel で管理されている場合、 その Excel シートを少しカスタマイズするだけで、サイト用の データとして使用する事も可能です。

Spread Site で使用するサーバ

Spread Site では、サイトを運営するために 2 つの Web サーバを使用します。

ひとつは、クライアント以外には非公開の「テストサーバ」。Excel ファイルをアップロードしたり、動作確認やバッ クアップからの復元等は、こちらのサーバで行います。このサーバは、株式会社クリエイトバンク(以下弊社)の管理下 に設置されます。

もうひとつは、Web 上に公開するための「本番サーバ」。サイトを訪れるユーザや、検索エンジンのクローラ等は、 このサーバにアクセスし、サイトを閲覧します。このサーバは、お客様の管理下に設置されます。

2 つのサーバのうち、テストサーバは弊社で用意致しますので、お客様にご用意いただくのは、本番サーバに使用する サーバ 1 つだけです。Spread Site の動作条件に合致するサーバであれば、本番サーバは現在使用しているサーバを そのまま使用していただいても構いません。



テストサーバ(http://○×△.createbank.co.jp/) Excelファイルのアップロードや、本番公開前の動作確認等に使 用します。弊社サーバ内に設置され、一般ユーザや検索エンジ ンのクローラ等はアクセスできない様に設定されます。 また、更新履歴やデータのバックアップもこのサーバで行われ ます。 本番サーバ(http://○×△.com/等) 実際に公開されるサイトが置かれます。一般ユーザや検索エンジン のクローラは、こちらにアクセスします。 SpreadSiteの動作条件をクリアしていれば、どこに設置されたサー バでも構いません。

サイト更新の流れ

Excel ファイルの編集・アップロード	❶ サイト更新用 Excel ファイルを編集します。 ❷ 編集した Excel ファイルを、テストサーバの管理画面からアップ ロードします。
Spread Site の動作	 ③ アップロードされた Excel ファイルをサイト用のデータに変換し、 テストサーバの DB (データベース)に保存します。 ④ 保存された DB のデータから、テストサーバ内にサイトが構築され ます。
動作確認・本番同期	 ● 構築されたテストサイトで動作確認を行います。 ● 確認して問題があった場合は、●へ戻ります。問題がなければ、テ ストサーバの管理画面で、「本番サーバ同期」ボタンを押します。
Spread Site の動作	 ⑦ テストサーバの DB と本番サーバの DB が同期されます。つまり、 テストサーバのDBの内容で、本番サーバのDBの内容を上書きします。 ⑧ 上書きされた内容で、本番サイトが再構築され、編集後のサイトが 公開されます。



サイトと Excel シートの関係

サイトの階層構造

Spread Site では、

- ・カテゴリー
- ・ページ
- ・カラム

の3つの階層でサイトを構築します。この階層構造の中で、実際にユーザがアクセスするのは「ページ」です。この「ページ」を、内容別にくくってグループにしたものが「カテゴリー」、「ページ」の中のタイトルと本文でできた段落のひとまとまりが「カラム」です。



実際に表示されるページ

これらの階層は、URL にすると以下の様に表せます。

URL http://oxa.com/category/page#column 1.1 ドメイン カテゴリー名 ページ名 カラム名

これらの階層構造と各階層毎の情報を Excel のシートに入力する事で、サイト全体を構築します。

Excel のシート上には、1 行につき 1 つ、カテゴリー、ページ、若しくはカラムの情報が入力されています。

各行には「カテゴリー名」「ページ名」「<mark>カラム名</mark>」という列が用意されています。これらの列には、URL で使用する 文字を入力します。

これらは URL であると同時に、その行がどのカテゴリー、若しくはどのページに属しているのかを示しています。 「カテゴリー名」が同じ行は、全てそのカテゴリーに含まれており、「ページ名」が同じであれば、そのページ内で使 用する情報である。という具合です。

「<mark>カラム名</mark>」に関しては、ページ内リンクに該当しますので、そのカラムに直接リンクを張る必要がある場合にのみ入 力します。





例えば、以下の様に Excel シートに入力した情報は、サイト上でこのように表示されます。

SEO について

Spread Site は、SEO(検索エンジン最適化)への取り組みに関して、新しい方法を提案します。

今までの SEO というと、外部リンクをいくつ張るか、ページ内にいくつキーワードを入れるか等、テクニックで検索 エンジンの隙をついて検索順位を上げようとするものが多くありました。この方法は、即効性等のメリットはありま すが、検索エンジン側の仕様変更で順位が大きく変動したり、悪質だと判断されればペナルティを受け、検索結果に 出てこなくなる等、デメリットも大きいものでした。そして何より、必要な情報を得ようと検索しているユーザには、 何のメリットもない方法です。

従って、SpreadSite ではこういった従来の SEO の手法は使用しません。

検索エンジンが最終的に目指しているのは、有益な情報を分かりやすく提供している Web サイトと、それを必要とし ているユーザとを結びつける事です。どんな検索エンジンであっても、いつの時代であっても、この根本的な部分は 変わりません。

Spread Site でも、この「有益な情報を分かりやすく提供する」という部分を目指します。検索エンジンと同じ場所 を目指すことで、いつか必ず Spread Site と検索エンジンがマッチし、結果として検索順位が上がる。という考えです。

Web サイトを訪れていただいたユーザに情報を分かりやすく提供するため、Spread Site では、画像で飾り立てたタ イトルや、無意味に煽ったバナーを排除したり、タイトルと本文を一対にした「カラム」をページの基本構成にする ことで、何について語っているのかを明確にする等の取り組みをしています。

このようにシンプルなページ構成にし、必要な情報を絞り込んで提供する事は、画面の大きさに制限のあるスマート フォンユーザには尚の事大きなメリットになり得ます。

ユーザに分かりやすく情報提供するのと同様に、検索エンジンにも分かりやすくコンテンツの内容を伝えなければな りません。このために、Spread Site では HTML5 の「コンテンツモデル」と「micro-data」を利用し、ページ内の どこにどんな情報が掲載されているのかを、検索エンジンに正確に伝える作りにしています。

しかし、これらは予め Spread Site 内のシステムで定義されているので、Excel シートでサイトを編集する際には、 特に意識する必要はありません。情報の質だけを意識してサイト運営をしていただけます。

Spread Site では、このようにして、必要な情報を得たいユーザ、多くの人にアクセスしてほしい Web サイト運営者、 精度の高い検索結果を提供したい検索エンジン、3 者全てにメリットのある形で、検索エンジン最適化(SEO)を実 現します。